千葉市

記者発表資料

令和８年１１月２４日
建設局土木部
土木保全課
電話　２４５－５４７８

県道生実本納線（旧千葉外房有料道路）越智高架橋の復旧に向けた今後のスケジュールについて

千葉市では、令和８年８月千葉豪雨および令和８年台風第２５号により被災した県道生実本納線（旧千葉外房有料道路）の早期復旧に向けて越智高架橋の設計を進めています。

このたび、現地調査により、復旧完了までに約３年の期間を要する見通しとなりましたので、お知らせします。（復旧完了は令和１１年度後半予定）

また、復旧完了までの間、対象区間においては、引き続き全面通行止めとさせていただきます。道路利用者の皆さまには、ご不便をおかけしますが、通行規制へのご理解とご協力をお願いいたします。早期の復旧に向け、引き続き復旧工事を進めてまいります。

１　復旧方法

（１）越智高架橋の橋台（千葉市管理区間）
露出した橋台の基礎杭に、鋼板巻き立てなどの補強を実施します。

（２）土砂崩落箇所（千葉県管理区間）
新たに鋼製桟道橋を設置します。

２　今後のスケジュール（予定）

令和８年１０月～　設計、土質調査、準備工、用地交渉
令和８年１２月下旬～令和９年９月頃　進入路築造、樹木伐採、崩落土砂撤去
令和９年１０月頃～　本復旧工事着工（鋼製桟道橋製作、橋台補強、土砂崩落箇所復旧）
令和１１年度後半　復旧完了

※復旧の時期は工事の状況により変更となる可能性があります。

３　施工主体および費用負担

（１）施工主体
迅速かつ効率的な復旧を行うため、千葉県管理区間を含め千葉市が一体的に施工します。

（２）費用負担
県市間の管理協定に基づき、それぞれの管理区分に応じて負担することを基本とします。

４　迂回路の状況

迂回路となる県道千葉大網線（小食土地区）は、令和８年１０月３日から片側交互通行にて交通開放しています。引き続き迂回へのご協力をお願いいたします。



市管理区間（橋台部）



県管理区間（道路部）

千葉県と千葉市の管理区分および復旧方法

【復旧方法】
（橋台）露出した橋台基礎杭の補強（鋼板巻立）やストラット等の橋台補強を行う。
（土砂崩落箇所）盛土復旧が困難であることから、鋼製桟道橋により復旧する。

